

## クロイワザサ植栽による海岸の原風景回復

助成区分

植栽

環境保全

調査・研究

教育・啓蒙

実施状況

実施日数

20日

植栽面積

1600㎡

活動の全体目標に対する達成度

95%

### 活動目的

外来植物が繁茂した海岸に在来海浜植物のクロイワザサを植えて原風景を回復する

### 活動内容

- ・西表祖納海岸でギンネム等の外来木本、センダングサ等の外来草本を駆除して、在来植物のクロイワザサを植えた。
- ・駆除には草払い機、鉈、鎌等を用いたが、徒手による引き抜きも行った。
- ・植栽苗はポット苗と20-30cm四方のマット苗を用いた。島外の苗は国内外来種になるため前もって増殖依頼をした苗を購入して用いた。
- ・活動は毎月2日、のべ5-6名で進めた。
- ・活動期間を通して漂着ゴミの回収を行ったが、植栽後は回収が容易になった。
- ・毎月の活動を会のホームページ(西表庵植物園「植栽:海岸」)で紹介した。



### 成果

- ・祖納海岸の1/3で雑木と雑草の駆除を行い、植栽をした。1年間の活動としては、満足してよい成果と考えている。クロイワザサ植栽地は緑の絨毯状になり、他の植物の侵入がほとんどない。
- ・活動の全てを地域住民の作業に頼ったが、他の住民から良い評価が得られた。今後、より多くの住民を巻き込んだ活動が期待できる。
- ・行政からの評価も得られ始めており、活動の拡大が期待できる(8月に沖縄県環境再生課からの視察があった)。

### 工夫した点

- ・祖納海岸の1/3で雑木と雑草の駆除を行い、植栽をした。1年間の活動としては、満足してよい成果と考えている。クロイワザサ植栽地は緑の絨毯状になり、他の植物の侵入がほとんどない。
- ・活動の全てを地域住民の作業に頼ったが、他の住民から良い評価が得られた。今後、より多くの住民を巻き込んだ活動が期待できる。
- ・行政からの評価も得られ始めており、活動の拡大が期待できる(8月に沖縄県環境再生課からの視察があった)。

### 今後の課題

- ・祖納海岸の2/3が未整備、未植栽で残っており、ここでの作業を完了させ、原風景の回復に努める。
- ・防風の役目がある灌木(クサトペラ)が無い所では、植栽後に台風で苗が埋もれてしまった。掘り出しを行ったが、2/3が枯死した。移植時期の改善が必要である。